

第 5 回 新通小学校分離新設校開校準備委員会

日時：平成 31 年 3 月 5 日（火）午後 4 時～

会場：西区小針青山公民館 2 階 大会議室

次 第

- 1 開会の挨拶 【梶原会長】
- 2 校章デザイン公募の実施について（報告） 【学校支援課】
- 3 校歌・校章の制作依頼候補者について 【教育総務課】
- 4 グループ討議（校歌・校章制作依頼候補者について） 【教育総務課】
- 5 グループ討議意見発表
- 6 その他 【教育総務課】
- 7 閉会の挨拶

配付資料

グループ討議（校歌・校章制作依頼候補者について）記録用紙

※グループ討議のグループ分けについては裏面の名簿をご覧ください。

グループ討議用委員名簿

順不同・敬称略

NO	肩書	氏名	グループ	備考	所属団体
1	坂井輪中学校区まちづくり協議会 会長	梶原 宜教	A		地域の代表
2	坂井輪中学校区まちづくり協議会 副会長	橋本 浩一	A		
3	坂井輪中学校区まちづくり協議会 事務局長	平井 孝志	A		
4	大野藤山自治会 相談役	増井 弘之	B		
5	槇尾新町自治会 会長	伊藤 幸雄	B		
6	輪之内自治会 会長	市川 富夫	B		
7	青葉台自治会 会長	石田 道子	B		
8	若葉団地自治会 会長	石田 和雄	B		
9	坂井自治会 会長	内山 健作	B		
10	西坂井団地自治会 会長	小山 稔	B	発表	
11	上西坂井団地自治会 会長	松井 等	B	記録	
12	新通自治会 会長	相川 信良	B		
13	ウィズプラザ新通自治会 顧問	船岡 征夫	B		
14	新通南自治会 会長	小林 勉	A	発表	
15	新通地区民生委員・児童委員協議会 主任児童委員	大久保 智子	A		教育関係団体
16	坂井輪中学校区青少年育成協議会 事務局長	原 明彦	A		
17	新通小学校区子ども安全推進協議会 副会長	菊池 三男	A		
18	新通小学校スポーツ振興会 学校開放主任	小林 由美子	A	記録	
19	新通小学校PTA会長	高橋 史明	C		
20	新通小学校PTA副会長	後藤 裕寿	C		保護者
21	新通小学校PTA副会長	新田 玲美	C		
22	新通小学校 保護者	長 智久	C		
23	新通小学校 保護者	小林 雄介	C		
24	新通小学校 保護者	登石 将士	C		
25	新通小学校 保護者	渋谷 俊男	C	発表	
26	新通小学校 保護者	頓所 明子	C	記録	
27	新通小学校 保護者	小川 厚子	C		
28	新通小学校 保護者	加藤 嘉奈子	C		
29	新通小学校 保護者	難波 章浩	C		
30	新通小学校 保護者	三原 茂	C		学校職員
31	新通小学校 校長	伊比 宗宏	D		
32	新通小学校 教頭	野口 学	D		
33	新通小学校 教頭	早川 直美	D		
34	新通小学校 事務主幹	杉崎 貞雄	D		
35	新通小学校 教務主任	小黒 正彦	D		
36	新通小学校 生活指導主任	小栗 昌樹	D		
37	新通小学校 防災・安全主任	伊藤 史顕	D		
38	新通小学校 研究主任	山川 奈津子	D	発表	
39	新通小学校 地域教育コーディネーター	岡崎 敬子	D	記録	
40	新通小学校 地域教育コーディネーター	齋藤 靖子	D		

校章のデザインについて

○デザインの公募について

→ 実施しない。

(理由)

- ・ デザインそのものを公募する場合、児童、保護者、地域住民の要望を反映させるのが難しい。
- ・ 応募作品が他の著作権を侵害していないか確認が困難。
- ・ 応募が多数の場合、選定が難しい。選定には専門家の意見も必要ではないか。
- ・ デザインを公募した場合、応募作品の良い所を集めて別の作品にするわけにはいかない。

○児童からのアイデア募集について

- ・ 制作候補者への交渉段階で、児童からのアイデアを参考にしてデザインすることを条件に含めて説明する。
- ・ 児童からのアイデアは、校歌・校章に関する児童アンケートの中で校章デザインを描いてもらう。(必須ではなく任意)

○今後の流れ

- ① 制作候補者について交渉する優先順位を決める。
- ② 優先順位の高い制作候補者から順に交渉を開始する。
- ③ 決定した制作者に、児童アンケート結果を情報提供したうえで、校章デザインを描いてもらう。
- ④ 校章の素案ができたなら、開校準備委員会の場で披露する。
- ⑤ 新潟市教育委員会事務局で校章の最終案を決定する。